

株式会社博報堂 D Y ホールディングス
株式会社博報堂テクノロジーズ
株式会社松尾研究所

**博報堂 D Y ホールディングス、博報堂テクノロジーズ、松尾研究所、
RSA 広告文を迅速に生成、パフォーマンスを最大化する AI エージェントを共同開発
— 「RSA 広告自動組み合わせ生成エージェント」 —**

株式会社博報堂 D Y ホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長：西山泰央、以下 博報堂 D Y ホールディングス）、株式会社博報堂テクノロジーズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：中村信、以下 博報堂テクノロジーズ）、株式会社松尾研究所（東京都文京区、代表取締役：川上登福、以下 松尾研究所）は、レスポンス検索広告（以下、RSA 広告※）を自動で生成・精査・選定する AI エージェント「RSA 広告自動組み合わせ生成エージェント」を共同開発しました。これにより、コピーライターの業務効率化と同時に、多様なクリエイティブの迅速な生成を通じて広告パフォーマンスの最大化を目指します。

※RSA 広告：事前に用意した複数のタイトルと説明文の中から、システムが最適な組み合わせを選択してユーザーに表示する検索連動型広告の一種。

■ 取り組み背景

3 社は 2025 年 4 月に広告特化型 LLM を共同開発し、広告コピーの「多様性」と「品質」を同時に担保する高度な自動生成技術を開発しました。今回の「RSA 広告自動組み合わせ生成エージェント」は、この広告特化型 LLM の技術を基盤として開発した、RSA 広告に特化した AI エージェントです。

- ・博報堂 D Y ホールディングス、博報堂テクノロジーズ、松尾研究所、生成 AI で広告表現を革新—「広告特化型 LLM」共同開発—

<https://www.hakuhodody-holdings.co.jp/news/corporate/2025/04/5418.html>

■ RSA 広告における課題

RSA 広告では、複数の見出しと説明文を組み合わせで配信される仕組み上、これまで、膨大な組み合わせパターンや、人力で文字数制限や表現の多様性を考慮した最適解を見つけるために数時間から数日を要していました。今回 3 社は、広告特化型 LLM 開発で培った知見と産業実装経験を活かし、複雑な最適化課題を自動で解決する AI エージェントを構築、数分程度での出力を可能にいたしました。

■ AI エージェントによる広告文自動生成プロセス

本 AI エージェントは、3 つのエージェントが明確に役割分担を行い、協調して最適化を実現します。

① 見出し生成エージェント

LP（ランディングページ：商品やサービスの詳細を紹介する Web ページ）の情報をもとに、業種推定と SWOT 分析を通じて USP（Unique Selling Proposition：その商品・サービス独自の強み）を抽出。コアターゲットの分析結果から、訴求力の高まる表現を加味した見出し案を自動生成。

② リファイン（品質担保）エージェント

規定文字数以内への自動リライトとファクトチェックを行う。チェック強度は（強／中／弱）から選択可能。

③ 選定エージェント

①②で生成した広告文案を 14 種の訴求軸にラベル付けし、各訴求軸を最低 1 つ含み、かつ品質・関連性が最も高くなる最適な 10 案を自動選定。

■ 導入メリット

運用サイクルの高速化

数時間から数日を要していた広告文の組み合わせ選定作業を数分程度に短縮し、高品質な広告アセットの制作を短期間で実現、広告運用の PDCA サイクルの高速化が可能。

広告品質・効果の向上

14 種類の訴求軸や、AI エージェントを採用しない場合と比較し 6.2%多様性が豊かな見出し案、それらの広告文の最適な組み合わせを実現。

■ 今後の展開について

本 AI エージェントは、博報堂 D Y グループの統合マーケティングプラットフォーム「CREATIVITY ENGINE BLOOM」への実装を予定しています。これにより、広告運用におけるスピーディーで高品質な広告文の提供を通じ、多くの企業の広告パフォーマンス最大化、マーケティング課題解決への支援を推進してまいります。

また、多言語対応や画像・動画サムネイルとの統合生成など、マルチモーダル拡張を視野に共同研究を継続します。

■ 博報堂 D Y ホールディングスについて

博報堂、大広、読売広告社などを傘下に持つ、日本を代表する総合マーケティング・コミュニケーション企業グループです。「生活者発想」を基本理念に、広告・マーケティングの力で企業と社会の課題解決に取り組んでいます。

Web サイト：<https://www.hakuhodody-holdings.co.jp/>

【統合マーケティングプラットフォーム「CREATIVITY ENGINE BLOOM」】

・博報堂D Yホールディングス、新しい統合マーケティングプラットフォーム「CREATIVITY ENGINE BLOOM」を開発

<https://www.hakuhodody-holdings.co.jp/news/corporate/2024/06/4841.html>

・博報堂D Yホールディングス、博報堂テクノロジーズ 統合マーケティングプラットフォーム BLOOM にて「CREATIVE BLOOM TEXT Ads」を提供開始

<https://www.hakuhodody-holdings.co.jp/news/corporate/2024/12/5173.html>

■ 博報堂テクノロジーズについて

フルファネルマーケティング・生活者インターフェース市場・メディア・クリエイティブ領域をはじめとした各種テクノロジー戦略の立案・開発を行うテクノロジー戦略会社。博報堂D Yグループの開発体制を集結し、体制強化・進化を目的として2022年4月に設立。

・会社名：株式会社博報堂テクノロジーズ

・所在地：東京都港区赤坂5丁目3番1号

・事業内容：博報堂D Yグループ・得意先の課題解決に向けての各種テクノロジー戦略の立案・実施及び各種テクノロジー戦略のプロダクト・ソリューション・サービス開発。

・会社 URL：<https://www.hakuhodo-technologies.co.jp/>

■ 松尾研究所について

株式会社松尾研究所は国立大学法人 東京大学 工学系研究科 松尾・岩澤研究室に伴走し、大学を中心としたイノベーションを生み出す「エコシステム」を作り、大きく発展させることを目的に設立された研究所です。松尾研究所は、アカデミアから生み出される研究成果・技術の「開発・実装」を行い、広く社会に普及を目指し、日本の産業競争力の向上に貢献しています。

株式会社博報堂D Yホールディングス グループ広報・IR室 倉品・塚田 koho.mail@hakuhodo.co.jp

株式会社博報堂テクノロジーズ 広報担当 hr-koho@hakuhodo-technologies.co.jp

株式会社松尾研究所 広報担当 pr@matsuo-institute.com